

夢への架け橋

私はこれまで子供たちに、私の経験から学んだ“人生の可能性は無限大である”“逆境の中にこそ夢がある”“夢を持ち、その実現に向かって一歩踏み出すことが大切である”ことを語りかけてきました。



これは、「熊本県教育大綱」の前文で述べられた蒲島郁夫熊本県知事の言葉です。熊本県の教育振興基本計画の名称は、「くまもと夢への架け橋」教育プランです。

大津町の学校教育ビジョンの基本理念は、

『夢を持ち 夢を育み 夢を叶える教育実践』です。

大津東小学校の教育目標は、

『夢を持ち 認め合い 学び合い 励まし合う 子どもの育成』です。

大津町の幼稚園、保育園、小学校、中学校では、大津町の学校教育ビジョンの基本理念に則り、「伝え合おう夢を」のキャッチフレーズで夢絵画、夢作文の取組を行っています。

本校の子どもたちも、自分の「夢」に対して夢作文を書きました。一人一人が、将来の夢に向かって一生懸命に作文をかきました。今回、真剣に考えたことは、きっと一人一人の将来につながっていくものと信じます。夢に向かって一歩踏み出していきましょう。

大津町夢作文入賞おめでとうございます。

3年生の岩下侑香里さんが夢大賞に、2年生の今村昊大さんが入選に輝きました。おめでとうございます。夢大賞の作品は、3月1日～3月31日で大津町ホームページに掲載され、夢大賞と入選作品は、おおづ図書館で2月10日午後～2月17日に展示される予定です。おおづ図書館は、午前9時～午後6時で開館、月曜日は休館日です。

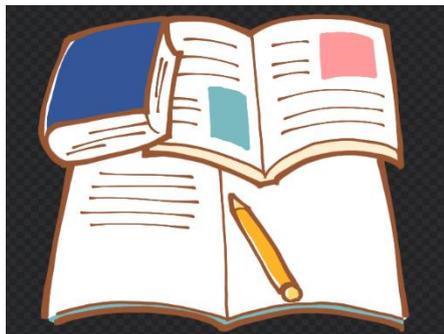


夢大賞 3年 岩下侑香里さん



入選 2年 今村昊大さん

熊本県、大津町学力調査の結果が出ました。



令和3年12月1, 2日で行われた熊本県と大津町学力調査の結果が出ました。

熊本県学力調査は、3年生以上の国語と算数、質問紙調査です。大津町学力調査は、1, 2年生の国語と算数です。

個人票も出ました。封筒に入れてご家庭に後日お配りします。見ていただき、お子様の頑張りをほめていただきますようお願いいたします。

質問紙調査（3年～6年で実施）では、「愛されているか」「自己肯定感」「ソーシャルスキル」「社会参画」「学級風土」「リスク管理」の質問に全学年が全国平均を上回りました。昨年度の調査よりも向上した結果がたくさん見られました。ただ、「生活習慣」には、朝自分で起きているかや情報通信機器の使用時間の長さなどで高学年になるほど課題が見られたことが残念でした。

国語と算数の学力調査（全学年実施）では、全学年ほとんどで全国と県平均を上回りました。たいへんよく頑張っています。特に、昨年度との比較では、すべての学年で国語も算数も大変向上していて、この一年間の頑張りが確実に見られました。

「心のアンケート」の結果から

全校児童を対象に、心のアンケートを実施しました。「学校は楽しいか」の質問には、楽しいという肯定的な回答が98%、「あまり楽しくない」が2%でした。今後とも、児童に寄り添い、一緒に解決に向けて取り組んでいきます。

「いじめられたことがあるか」の問いには、全員「ない」という回答でした。

「家庭で自由に使える情報通信機器を持っているか」の問いには、何かしら持っているという人は、70%。持っていない人は30%という結果でした。

1日に1時間以上使用すると、心身の健康や学習にも悪影響が出て良くないという調査結果も出ています。アンケートでは、1時間以内は、10名程度であり、1時間以上が20名以上います。3時間以上と答えた児童も数名います。「家庭で自由に使える情報通信機器で、家庭でのルールはありますか」の問いに、「ない」と答えた児童も数名います。また、22時～5時は使わないというルールを守れていない児童もいます。使い方のルールを決め、ご家庭でもご指導をお願いします。フィルタリングの確認もお願いします。

「授業がよくわかる」と答えた児童が96%でしたが、「あまりわからない」と答えた児童も4%いました。今後とも一人一人にとってわかりやすい授業に改善していきます。

「自信があることがあるか」の問いには、「ある」と答えた児童が80%でした。しかし、20%の児童は「ない」と答えていました。学校でもいろんなことに挑戦させ、頑張ったこと、できるようになったことをほめ、自信をつけさせていきます。

